▼ 講出の經濟界は企業 のがあり、特に支機かれて来た、歐洲第二次大脈 のがあり、特に支機かれて表す。 のがあり、特に支機かれ のがあり、特に支機かれ のがあり、特に支機かれ のがあり、時に支機が があり、時に支機が があり、所外時局 があり、大外時局 があり、大外時局 があり、はなり があり、はなり

れ意受繭極勃のも時し亘質

事態とはなられた。 明ち通貨は相當に膨脹 というなことがあっては富らないが、自己を対して居て、からは富らなができた。 一方なできた。 一方などでは、 一方などが、 一方などでは、 一方などが、 一

の流く來化資質とは、 一本である。 一本である。

めは響り、局戦事ない

中央銀行總裁の要職にあること四年建設途上の滿洲國財政金融史上に多太の功績をのこした田中鐵三郎氏は十二日午前九時三十分新京發列車で思ひ出の図都にお別れすることゝなつたが同氏は出發に先立ち十一日午後七時から新國都にお別れすることゝなつたが同氏は出發に先立ち十一日午後七時から新國を行つた、去つたあとあとまでも滿洲の經濟界を想ふ同氏の親心にはたよとを強力を強力を強力を強力を強力を強力を表している。

| 十分全領土に亘り滅厳令を| | 電印政府は十日午後二時四 | にメタヴィア十日發國通

施行した、目下の施行した、目下の

極度の緊張しいのところ何

歳以上のドイツ人

人は全部抑

留を布

4

要する原棉を充富する能は、大きなの様とが観を折しても種々日本観を折衝をなし、差富り二度整の輸入を見ることになったが、これのみを以てしては現在一ヶ月約三萬擔を

(日 曜 日)

别

經濟の

動向に總意的對處

H

中銀總裁の親

## 9 6 0 8 8 F AAA

2 日一十月五 設 行

對數 定案 企告 假報 所 特替鄉一

新京日日新聞社 新京日日新聞社 新京日日新聞社 東京町111次501000 金龍町111次501000 大小和 被 無 TAA 満

これで教はれざる者が たなら、新京市民の資 たなら、新京市民の資 に登し、その逆効果の に苦みつゝあるは周知 に苦みつゝあるは周知

の知事書式け

談市 義井

民踊らざる現下の輕浮なる 別せられてゐる。十二日の しかつた▼靈前に唯一人端も都會地より近縣遊樂地へ 自粛に重點を置いたことに やうである。驛頭にも慰蒙の走められたと、新聞は報じ ある▼新京に於ては幸ひに ツッマシイこの人達の婆の占められたと、新聞は報じ ある▼新京に於ては幸ひに ツッマシイこの人達の婆の占められたと、新聞は報じ ある▼新京に於ては幸ひに ツッマシイこの人達の婆の古められたと、新聞は報じ ある▼新京に於ては幸ひに ツッマシイこの人達の婆のである。驛頭にも慰蒙にある▼政府(本) 原籍に重點を置いたことに やうである。驛頭にも慰蒙にある▼政府(本) の行動も下前月は世論に鑑能各数が從來の平均八十萬 らねばならぬ、それを一汁一の行動も下前月は世論に鑑能を数が從來の平均八十萬 らねばならぬ、それを一汁一の行動も下前月は世論に鑑

半當局では否定

軍當局は一切の談話を避けれるしかし右につき英國海軍はドイツ軍の新れるしかし右につき英國海市は、イツ軍の新れるしかし右につき英國海市 は アカル ( ) が ( )

比島

精神教育の缺陷 青年官吏社員に望む

道 すべき積極的活動の日であった、カフエー方面の婦人達 まに、中心なき精神運動の を節し、この日一夜留まり の共に、中心なき精神運動の を節し、この日一夜留まり の共に、中心なき精神運動の を節し、この日一夜留まり の 共に、中心なき精神運動の を節し、この日一夜留まり の 共に、中心なき精神運動の を節し、この日一夜留まり の 大心に憤慨を禁じ得ないと 自粛日にこそあらゆる物感 ぬ

1新太郎氏(上田蠶糸 氏(會社員)同

林幸作氏(ヤマト商會) 極田登美雄氏(同)同 宅氏 (豆稈パルプ 斌氏(奉天土建 夫氏(大連滿蒙殖 氏(高島屋社 **峯高最の畵映本日** | 逐襲智

民地には手を染める意思なり、オランダ兩國の海外植り、オランダ兩國の海外植りでドイツはベルギー

る今後外部からの援助は一 関交職旅態に入つたとはい 関でではいいでは、ドイッ汽船を抑

極めて冷静である

### をが危ぶまれ現状のまゝ推 をするにおいては満洲紡績 界に影響を與へるのみならず、延いては日滿を通ずる 軽工業界に及ぼすものとし 政府は原棉手賞難から滿洲 政府は原棉手賞難から滿洲 お精界の操業に不安を齎すに至りたるに鑑み八方これが手當に奔走打開策に苦慮を重ねつゝあるが、現在のを重ねつゝあるが、現在のをが危ぶまれ現状から見て 六月一杯の操業を支へることが危ぶまれ現状のまゝ推 りの大乗的援助がなければ 底不可能であり、日本側よ 順迄の期間を賄ふことは到 ボールドントロ に認解職を決っ に認解職を決っ に認解職を決っ ととなったととなった 後任チ お遺休止如何の鍵を撮るもに懇請する複様であるが、に懇請する複様であるが、

## 國內閣總辭職

隊を殲滅部 蘭軍初の を 強滅

この作戦は大学不成功に 終つた 終つた 終つた シブレットを揮布したが オランダ軍司令部はドイ ツ側の宣傳に乗ぜられぬ やう関民に布告した で我が軍と数時間を經ずし に決水戦績をとり、こ

米は

依然

と語つた、またフイリッピ ルが至ダアム島に監験根據 これを否定した

手を染めない

ゲ宣傳相の聲明

合衆國艦隊は當分ハワイ り艦隊の行動には何も變 化はない

切の交通を遮断した

如獨洪國境全部を閉鎖、一関進駐と同時に十日午前突

N 大統領記者面

(ワシントン十日愛國通) ドイツ軍の白、陽兩國侵入 が何なる態度に出るかは各 如何なる態度に出るかは各 方面の重視するところとな つてゐるがルーズヴェルト 大統領は十日記者團との會 見で米國は依然戦争不介入 見で米國は依然戦争不介入

可能性は依然變りはない 関人として深甚の同情を 高せてゐる、米國政府が 寄せてゐる、米國政府が 寄せてゐる、米國政府が お前期國に戰爭狀態の存 在を認め、これに中立法 である、不可につい 政府國外

を獨閉鎖

洪この國境

告を受けたと發表した、但府が関外へ移轉する旨の通

も交戦聲明

イス政府は外國軍の侵入に 供に大軍をドイツ・スイス アランス・スイス 國境に急 フランス・スイス 國境に急 行せしめた、また十日より 獨佛國境へ

獨軍はつひに白、職、

積極的態度に出ないらし であらう、七つのであらう、七つの

アトラクションは明日限

イシカキイス・オルケス

滿 員 感

のり乗ら待ねし、爛絢彩多は曜日明 映奇傳大一。前空界畵映 らゃ慕銀の「様姫蛇」 畵

(日曜日)

民の行樂にひとしは興を添 へてゐるがこの美しい花々 を身勝手にも手折つて持ち 闘る不屈者が續出、公園保 員を憤慨させてゐる、各自 の注意ぐらゐで濟ませてゐ たが、今後はどしん〜取締

回報告座談會

へく裸木小學校では先般來 では、精神力を涵蓋す のけ南者を通じて見童の知 家庭と學校とを緊密に結び

日子女教員大會 日子女教員 大會 日子後の育成に盡さらと十年 人の育成に盡さらと十年 人の育成に盡さらと十年 人の育成に盡さらと十年 人の育成に盡さらと十年 人の育成に盡さらと十年 人の育成に立るという。

鍵高くなつてあるためか 早朝から押しよせる風景 いせるのではないかと案 がせるのではないかと案

正午ごろから「國策象重の ため一枚」と窓口にかけつ ける市民が増え流石銃後儲 ではなった。 こばせてゐた

手折るべからず

發見次第科料處分

ガソリン統制に即應した國 策の花形代用燃料自動車が 態よ時代の波に乗つて満洲 酸にもまづ國都から登場す ることムなつた京タクでは 逼迫したガソリン統制に對 適したガソリン統制に對

の研究をするめてゐたが

なほれ炭バスは満洲國の状でアセチレンバス或は電氣バスに重點がおかれるものバスに重點がおかれるもの

展更

圖七学

斯エンデン及び電氣自動車なつてアセチレン、木炭瓦

にも……代

このまへの情勢では満洲の問題であるとの見解がら國策の脚光浴びて全があるとの見解がら國策の脚光浴びて全がらるとの見解があるとの見解があるとの見解があるとの見解があるとの見解があるとの情勢では満洲の場所があるとの情勢では満洲の場所がある。

使用することになったもので本月上旬アセチレンので本月上旬アセチレンので本月上旬アセチレンのが東京の後藤ボデー工場に設計する一方目下落合に設計する一方目下落合に設計する一方目下落合に設計する、試験の結果如何にあたり、試験の結果如何にあたり、試験の結果如何にあたり、試験の結果如何にあたり、試験の結果如何にあいる。

新が科せられる 特訴されゝば三十日以下 の拘留、三十圓以下の科 の拘留、三十圓以下の科

催を十一日午後同校に於て開

賣れ行き活潑

市の 市湾氏は百圓、崇智路六〇二白濱 五百圓、崇智路六〇二白濱 七前田ミスカさん百圓をそれぞれ恤兵金として關東軍 れぞれ恤兵金として關東軍

建國記念學生展は十一日か

一第六回儲蓄債券

建築會社

態度は不

宣滿が

の電力で

電熱溫泉

大溫泉境計畫

水銀柱の急激な上昇に 関都市民は時ならぬ暴 でないなが、夜來から

欝な烈風を鎌言し

一日午前六時には海拉一 が進路を東南東にとり、 一日午前六時には海黙 一日午前六時には海黙 が進路を東南東にとり、

たあす行樂の日曜日に憂

工事は着々進捗中で、これ 別力として産業満洲國が世 界に誇る吉林豊満ダムの大

はかる一方、観光ホテルをはかる一方、観光ホテルをしての計畫を樹ててゐるのに對し、水電當局でこの計畫に呼應して本間局長の名案により松花江河水を地下に通じそれに餘剩電熱を加へてじそれに餘剩電熱を加へてはそれに餘剩電熱を強いて

皮革統制事項につき關係者的九時より國防會館に於て產業部資運司では十一日午產業部資運司では十一日午

中行進を行った【寫真は般若寺参拜の僧侶塗】 中行進を行った【寫真は般若寺を消九時から市 け一日から六日間大同廣場橫般若寺に於て盛大な浴 は釋迦降誕會と佛教總會結成一週年記念法會を兼ね は釋迦降誕會と佛教總會結成一週年記念法會を兼ね は釋迦降誕會と佛教總會結成一週年記念法會を兼ね

本十一日は更に風速を加へ 中前十時の観測では西南風 風速十五米に達し巷を黄塵 一色に埋めた、中央観象臺 では「まだ吹き募つて本年 では「まだ吹き募つて本年

ものと期待されてゐる

草原に

3

聯外環軍の不法越境襲撃は執拗な挑戦を續け、同和を破つて突如放たれたり現狀回復の要認にも拘り、我が方の平大を闘り、我が方の平大を闘り、我が方の平 たび、現地に感激新た 英霊偲ぶ

、同月十 陽東軍の自衛權援動とともの平和的 をみるに及んで事態はますの平和的 をみるに及んで事態はます

幾多忠勇の鮮血に染められた青草は時の刻みと共に再 で芽萠えて思出の感激に浸 らせてはくれるが、あゝ呼 べど返らぬ散華勇士へ何を 以て地下の忠魂を慰む可き か、近く建設に着手される 現地海拉爾忠靈塔の一日も 早く完成不滅の武勳を永へ

防衛講習第二日

皇軍將兵の御遺骨を

で哀悼の意を表し自粛自被 祖にこの日一日を送ること になつてゐる のすお遺鸟 治安部野口少將が夫々 中佐「海外防空事情」を内中佐「海外防空事情」を内部省池野技師「ノモンハン
新省池野技師「ノモンハン
新名池野技師「ノモンハン
新名池野技師「ノモンハン
新名池野技師「ノモンハン
新名池野技師「ノモンハン れてゐる ないでお通夜が執行されるが多数の参加が要望されてゐる

可國都着 翌十三日午前十時新京驛よ商に安置され一夜を明かし なほ御遺骨は午後二時十分 

中心となつて早くも去る五

部長市內朝日通福井高梨組

大會を

に新京支部では

離なき凱 一十名の會員が自慢の目白五 六羽づゝ集めて練習會を開 き晴れの大會に備へてゐる が、矢部氏の寵島「一角」

も鳴くといふ名鳥で將來などは五分間に百四十五

日鮮滿聯合競技會を開

春酣なこの日

捕はる **愛禽ののどを競ふのだと** 悪ゲ ーム取り

學生圖

畫展

階

d

强風し

四百五十圓)と賣上金金四四百五十圓)と賣上金金四四百五十圓)と賣上金金四

(温曲とんげ原上)

A

あたと**除罪を自供してゐる** 連行されたが前後數回に 五百餘圓の窃盗を働い

の末逮捕! 中前三 の末逮捕! 中前三 音林大馬路雷行中鐵材を運 音林大馬路雷行中鐵材を運 ろ一人はいきなり打つてか を抱き訊問せんとしたとこ

在新京東京府立
一中卒業生各位に告ぐ
一中卒業生各位に告ぐ
一中卒業生各位に告ぐ
一中卒業生各位に告ぐ
一中卒業生各位に告ぐ
「営新京に到着致されますので各
位萬障繰合せ驛に御出迎へ下さい
道で當月席を設けて晩餐を共に御通知下さい
追す音音を設けて晩餐を共のすで至急準備致した。と思ひま
のすで至急準備致したのと思ひま
のすで至急準備致したのと思ひま
のすで至急準備致したのと思ひま
のすで至急準備致したのと思ひま
のすで至急準備致したのと思ひま

附あり度し へなどン透幅街玉 玉乃美粧園



道會御案內

中 二 日 午前〒時里

北支太原行女給さん多数募集年齢不間前借其他有利條件あり五月十五日迄に委組而談又は電話にて照會ありたし新フェー第二銀波井上 ールは ・ルは・ 大安賣質 強 電話③五五四九番

婦人帽子ピスエー ター

に充滿何れも最新流行中の代表像ばかり

大連連鎖街

全型した
電楽16
コーコ
電楽16
コーコ
コーコ
コーコ
コース
東張裡に奮戦、近來に終始
にも拘らず・阿軍共に終始
にも拘らず・阿軍共に終始
ながした、まづ風上に
ノクのミスに 1. 

太宮砂田 久八

複繫高 小森 本村并 倉下 生りをもらいからと満洲魔 耐民をたのしませ、初り 関都を埋めやうと満洲魔

自自く

30%

國都で全滿初大會

6 5

はて育てた自慢の目白を一堂に集め、競技會を開催すること」なった

▲七・三〇(東京)國民歌 「石製の歌」 関種ナ ▲ 「石製の歌」 関種ナ ▲ 「大阪)舞楽劇「幡隨院長 兵衛」 前進座 ▲九・〇〇 (大阪) 舞楽劇「幡隨院長 「東京) 諸曲「弱法師」 櫻

市に本部をも

チた因」殊の、ラBたのトロは井W好

急報、北安路三〇二天理教 漁州傳道廳敷地内に無斷で 建築されてゐる淅洲建築會 建築されてゐる淅洲建築會 建築されてゐる淅洲建築會

務所建築可否につき諒解を 求めて來た際 住宅離の折柄これが緩和 住宅離の折柄これが緩和 性等の承認はしたが當然所轄 警察署を経由當科の許可 警察署を経由當科の許可 を得なければならない筈

首警、斷乎處分方針 は不可解だ速かに正規の手則を無視する同會社の態度 分の處能をとる心算で

開場と同時に参観の父兄で振つた【寫真は會場】 ら五日間寶山百貨店に於て開催されるが、第一日 摩生・展・蓋・開け 建國記念學生展は十一日

800字晚s放送

婦ウスエータ 师 ト

酒級 濭 洲 櫻

五月の薫風に颯爽と登場や十

43 新京機屋商

國家の運營は人にありと協 國家の運營は人にありと協 職見養成と人格修練の緊要 なるに鑑み去る五月一日第 一回修養講座を開講したと ころ好評を博したので、な に引続いて毎月興亜索公日 の意義ある一日と十二日の 自粛日の二日間修養講座を 開講すること」なつたが十

第二回修養講座

途につ

一日より一階。

オクタイ・ワイシャツ・一階 オ 着 ステッキ陳列・一階

(E)



登表された本邦國策啓蒙映 「更生の光」全三卷は從來 で要生の光」全三卷は從來

文部省認定映畫に

佛のオペレツタ 「憧れの君よ」 フランス映畫のオペレツタ と云へば「イレ、シャル と云へば「イレ、シャル と云へば「イレ、シャル たが、同じ主演者のアンリ

櫻井潔さその樂團

けふから新キネへ

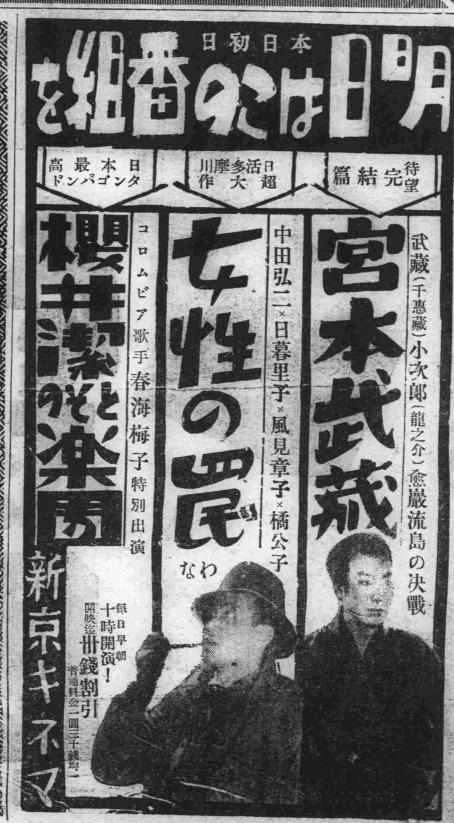
東寰で速報大相撲夏場所

と思ふのだが、までらく床の上にも

代絹中田 信利分 小妻 北田上東 林城康端 原林 藤井黄 山中みゆる 榮香代き 五日田前 古野榮 哈局 1 りよ日四十團樂のそこ子りの谷淡







親分の仇討をする。四の五 の吐すと、家探しをして持 つて行くぞッ』 土足のまんま、右足を上 土足のまんま、右足を上

すど、家探しをして持ちんだ。漁人組鹿倉部越せ、それを證據に即の紙入に小柄。そい郎の紙入に小柄。そい郎の紙をする。四の五

へてゐるその際音であってゐらだが、隱さうと

(日 曜 日)

中文の顔色を窺ひながら、 いかにも殊勝らしく、勘太 いかにも殊勝らしく、勘太

けれど、まだ二百兩の句は驚いた。悪事千里といり

(91

頭が、自然に下つて、勘頭が、自然に下つて、勘頭が、自然に下つて、勘

分に御恩返しをするんだ **申棉花** 六○弗八分五

手形交換高(+)日) | 日本田山

夜の部七時十分 誇る 最初の一齣からラスト迄全 ミステリイ・スペクタル リル・これこそ陽春隨一の (息も はこの映畵の事だ・ 日眉篇だ!! 新輸入映畵中の つかせないと言ふの

ジョン・ロダー

同時

スリルに次ぐス で起る 世界最 王者

洲

公

店 間 田

大經路入口

丸山

定夫

瀬田

本間

教子

永井百合子

本

庄

克

來

演

111

質流品専門を掘出物デバート

結婚保險教育 新 份 號 保理院 一七大 人四郎

特別出演 市川三郎の マネキ座

大 輝ける新 最

洲

横村浩岩・ 関 圭 子・ 瀬田 岡倉士郎 装置 本 木 NE

木 六 四

演出 岡倉士郎

果.

夜五時 牛二時 H (日) 晝夜 (上) 造液 (金) 演開

名乗れぬ父が屋と 浴びる時・その自 を浴びてゐる!! を浴びてゐる!! マニーデの「族する人 いて宿命の哀しさに觸いて宿命の哀しさに觸い いて宿命の哀しさに觸いて宿命の哀しさに觸い



定豫切封日七十週次

0)

歐洲

機する獨軍渡河隊部(下)〇〇に待

ドイツの本格的攻勢は遂にアイツがバルカンを後廻しにしてベルギー、オランダに進撃したことはヒトラーがか

如く競表し場の奪還に

軍進

攻戰

全部は既にオテン

場の奪還に成功した旨左の関通」オランダ政府は十一関通に占領された各飛行

に現還ラ お在さン いまれず

なでにオランダ上空れな又オランダ軍は

一四機を鹵獲した一四機を鹵獲した一四機を

朝

本实 銀牌 建设 包金

GAL

ニーヤーの対象を

歐

洲

局

猫

設行

断

無

東洋

を防

禦

有田外相、

交戰

國使臣に闡明

### 了二十刊夕朝基本 B & & B 6 6 AAA

一日 使、代理クツヅ豪事官)アン濃化 和謝公使、クレーギー英大では 獨大使を、次いでパブストでは 獨大使を、次いでパブスト 選化 和謝公使、クレーギー英大

## 量一 白炭脊 源四月末調查推定

満炭、滿鐵、滿洲鎭發等のしてゐるが特に石炭資源はしてゐるが特に石炭資源はしてゐるが特に石炭資源は 独別等の大炭田の發見、 なつて四十八億吨と發表された全溝の埋蔵量は卓新、 れた全溝の埋蔵量は卓新、 表鐵果さにを

課に 年末には百九十億或と推定 表さ されたが更に本年四月末現 在に於ては確實に二百億或

売)密山炭田十五億八千売、その後和龍炭田 一億度(舊推定量四千萬 計百六十八億吨となつて るたが、その後和龍炭田 大大大億吨となつて

館和會本年度首都聯合協議 會は來る七月十日から十三 日まで四日間分會代表六十 名(昨年度五十名)参集開 催されることに原案の決定 を見たが、本年度は會議を を見たが、本年度は會議を

七月十二

は次の通りである 第一日=午前九時閉會式 第一日=午前九時閉會式 第一日=午前九時閉會式 等で 項處理、經過報告、 審護 審護 談を遂げる、四日間の日間の日

首聯協議會 日開催決定

## 五百萬鹿(同十三億七千 萬應、智剛炭田五千七百萬 應(同四億七千八百萬 應(同四億七千八百萬 應)東邊道二億三千萬 完下的對於四五千七百萬 應を增大した、この他滿 意應、整剛炭田五千七百萬 應を增大した、この他滿 意應、整剛炭田五千七百萬 應を增大した、この他滿 意應、整剛炭田五千七百萬 一方百萬處、恆臺炭田四千 六百萬處、恆臺炭田四千 大百萬處、整剛炭田五千七百萬 地方の背河、索倫、魯北、 本西等の諸炭田及び繋河地 本方の豊富な炭田の謝査が進 本方の豊富な炭田の調査が進 本方の豊富な炭田の調査が進 本方の豊富な炭田の調査が進 本方の豊富な炭田の調査が進 本方の豊富な炭田の調査が進 がの豊富な炭田の調査が進 がの豊富な炭田の調査が進 がの豊富な炭田の調査が進 がの豊富な炭田の調査が進

# H

### 國都に迎 建設に聖鍬揮 は昨年度と本年度の實施計 は昨年度と本年度の實施計 畫について左の如き修正が 行はれたことであつた 第一に昨年度は中央實践 本部中心主義であつた行 き方を本年度からこれを 主義に改め地方運點主義 となし、第二には食料、 に特設農場を設置し本年 へる奉仕除へ 星野中央實踐本部長談 度は日滿を通じて名称も を長期、短期の二種としたれ、際療、短期の二種とした外女子、鎖工、農業 と続一したこと、第二に を長期、短期の二種とし を長期、短期の二種とし を長期、短期の二種とし を長期、短期の二種とし を長期、短期の二種とし を長期、一般青 と間が殿境率仕班に細分 を表現、一般青 を表現、一般青 ふ報 實施新 國勤勞 編教農細場と除成育業分班し あ新に巡回輔 第である ないことを期する の美を收めんことを期する

## 新東亞建設 の双肩

げたので、中で

中支軍は十一日

夜晝日六十。五十。四十月五 時

展選特術美古那支

藏所雄敏村中

電政科長會議

など緊切な問題が挙げられ

、糧穀、石炭、綿布、甘 他重要物資の配給に關っ 消費者の立場より見た實 情並にこれが對策 情がにこれが對策

赫

東地區殲滅

段落

中 支 表發軍

になり本年一月北部開發局になり本年一月北部開發局を新設、鶴岡、滴道、娍子河、恒山の四大炭礦の開發をの情勢より重點を更に整めた。これがため北部開發局を解消して鶴岡炭礦に集注することになった。これがため北部開發局を解消して鶴岡炭礦の開發を開放の理事を常駐したり、先般来することになり、先般来することになり、先般来することになり、先般来することになり、先後来が、ことになり本年一月北部開發局を新聞を開発。

蠢動

午前九時軍發表ならびに軍

を関係 は東京諸邦諸事を建設する楽型 という を見、更にその営みとして立ち際、その態度をみて数に する新青年を得たといる確認をあるに割からである。今年度満洲建設勤労率として数に は東京諸邦諸民族の待望 といる確認をあるに対して があるに といる 確認 がある に といる 確認 が また といる できる といる できる といる できる といる に ない また といる に は いっぱい は いっぱい

一日左の如き談話を發表 を仕職を迎へるに當り、 を仕職を迎へるに當り、 を出席れの國都入りを は十二日晴れの國都入りを は十二日晴れの國都入りを

るもので

を重視して左の如き観測を 他にありと見、特に空中戦 標はイギリス包園體制の强 標はイギリス包園體制の强

ない事を明らか るで辞東

を加へ武力膺懲の手を緩め の完遂により軍は一應絆を 三再四飽くまでも進攻出撃 を加へ武力膺懲の場合は再

夢を破り、 本で、 を破り、 をして、 をでいる。 をので、 をので

部炭

田に

度全滿部政管理局電政科長會 議第三日の十一日は前日に で、第二日間にわた指示なら で、に三日間にわた指示なら で、は協議事項につき協議檢 がに協議事項につき協議檢 がに協議事項につき協議檢 がに協議事項につき協議檢 が、第二日間にわた指示なら が、第二日間にわた指示なら が、第二日間にわた。 第二日間にわたる本年

北

計畫として卓新、西安、北門中心をなす滿炭では第一切 開 發增產集

なるものと期待される をはるかに凌ぐ同炭礦は敷 をはるかに凌ぐ同炭礦は敷 をはるかに凌ぐ同炭礦は敷 をはるかに凌ぐ同炭礦は敷 をはるかに凌ぐ同炭礦は敷 をはるかに凌ぐ同炭礦は敷 をはるかに凌ぐ同炭礦は敷 をはるかに凌ぐ同炭礦は敷

君島鮮銀行副總裁は十一日午後 新香部、中銀、興銀など關 一時三十分着あじあで哈爾 所書部、中銀、興銀など關 の が が が が の に が の に に に の に の に に に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に に 。 。 に 。 に 。 に 。 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。 に 。 。 。 。

満炭本年度の對策 の諸炭礦に付ては大體所期 北部諸炭田に移行すること一の諸炭礦に付ては大體所期 で本年度より開發の重點を等中南部地方の諸炭田の閉 の成果を收むるに至つたの

本の場合を想定して本國防 ではあり得ないことでは の場合を想定して本場所においてイギリス本土上陸作動 の場合を想定して本國防 ではあり得ないことでは の場合を想定して本國防 でない、イギリス本土上陸作動 の場合を想定して本國防 でない、イギリス本土上陸作動 の場合を想定して本國防 でない、イギリスとしては の場合を想定して本國防 でない、イギリスとしては の場合を想定して本國防 でない、イギリスとしては の場合を想定して本國防 でない、イギリスとしては の場合を想定して本國防 でない、イギリスとしては の場合を想定して本國防 でない、イギリスとしては の場合を想定して本国防 でない、イギリスとしては の場合を想定して本国防 でない、イギリスとしては の場合を想定して本国防 でない、イギリスとしては の場合を想定して本国防 でない、イギリスとしては のの場合を想定して本国防 でない、イギリスとしては のの場合を想定して本国防 でない、イギリスとしては のの場合を想定して本国防 でない、イギリスとしては のの場合を想定して本国防 でない、イギリスとしては のの場合を想定して本国防 でない、イギリスとしては のの場合を想定して本国防 でない、イギリスとしては ののまた。 ののまた。 では、カール・ でする。 蘭飛行塲空襲 救援の英軍

オランダ上

ドン十日發國通】英 戦線に急行したと發表した が一方の生態。 ボ行復の生態。 ボ行復の生態。 ボ行復の生態。 ボ行復の生態。 ボ行復の生態。 ボイカの生態がした 野沈した 野沈した 野沈した 野沈した 大本國を出發した對ホラン が書級との英軍光遣隊は十日 でオランダ軍が苦園中の東部 オランダ軍が苦園中の東部 オランダ軍が古園の 大本國を出発した對ホラン オランダ軍が苦園中の東部 オランダ軍が古園中の東部

戰作入進蘭白の軍獨 化强を勢態圍包國英

蘭兩軍

獨軍占領

0

飛行

場を奪還

に於て未曾有の激烈なる 南軍の間に腹範圍な領域 南軍の間に腹範圍な領域

受的撃均岸中北上岸と往を け地圏四一に海オにな復转 た位に百帶あのラ飛る戦で

型止しドイツ軍に多大の 関連しよくドイツ軍の遊撃を りよくドイツ軍の遊撃を りよくドイツ軍の遊撃を 十日午後ペルギー軍司令部【ブラッセル十日愛國通】 白軍陣地を防備

進撃を阻

損害を興へたドイツ室爆 をは繰返し空爆を試み現 かくとも死者七名、負傷 を出したが、軍 である

成(同)同 ポポテル

高松文書科長歸任 北支高松文書科長高松仙二氏は十一女書科長高松仙二氏は十一日午後五時廿分新京驛着あじるで歸任 往來 高流 支店 新京院賣所 東常時向特價品專門店 非常時向特價品專門店 新古衣類・ 特價洋服洋品



實用品から高級品一切 是非丸三特選品を!! 春祭の御用意は 五 十二日まで 割引期間 日より 一掃

日=議朱審議、分科明、議朱審議、分科



ても白耳義の中立たるらう。前回の大鵬

如しまし

ついた。 一ついた。 一ついた。 一ついた。 一ついた。 一ついた。 一ついた。 一句に大別山系で、 一のいた。 一句に大別山系で、 一のいた。 一句に、 一のいた。 一のい。 一のいた。 一のい。 一のい。 一のい。 一のいた。 一のい。 一の

南、河北の平原地帶を席 を全く混亂潰滅し師長、旅 全く混亂潰滅し師長、旅 全く混亂潰滅し師長、旅 全く混亂潰滅し師長、旅 全く混亂潰滅し師長、旅 では特記すべき狀況なし では時記すべき状況なし 地上部隊、漢水東方地 完成の當に對する包閣體形 に成に當つては主として 地上部隊の連絡に任じ、

**解黨新黨結成** 

氏不贊

成を表

【東京選園通】 久原政友會 正統派總裁は十一日午前町 田民政黨總裁を私邸に訪問 去る四日申入れた政民兩黨 の解黨を前提とする强力新 の修の心境を打診したとこ

が 大 の 後 に が 失 張

と政黨聯繫論を繰返し久原と政黨聯繫論を繰返し久原

すれる。 大型では、 大型では、 大型では、 大型では、 大型では、 で変通部大臣に提出する。 で変通部大臣に提出する。 で変通部大臣は必要。 で変通部大臣は必要。 で変通部大臣は必要。 で変通部大臣は必要。 で変通部大臣は必要をした。 で変通部大臣は続制の自身をを がを塗するため監督命令 なる命令、公益命令を發 がの令、公益命令を がのでするため監督の令を がのでするためと がのですると がのでする。 がのですると がのですると がのですると がのですると がのでする がの

圏の軍事的援助を要請した

日で居り、また英佛兩 円當に强硬な反撃的態

の下峻嶮よぢ

使節團に隨伴日本訪問の途 生中國の言論界を代表して 生中國の言論界を代表して 東京新報、南華日報等の支

日滿支の食糧問題を檢討

(4)

水中貯蔵の如きこ

永久貯蔵の研究

### 進出 獨軍 0) 說

あると思へる。これのは、これのに至ったものに至ったものと思へられて異へられる。 配給政策を確立

輸送機關の活動に

で 食糧供給策として日滿支の では外國より輸入した方が 情然によつて充分に自給し 便宜なる地域においては便 のであるが、或る場合にお 要である場合の存在するこ とを考へなくてはならぬ、 き政策である、相當量の米 ないには未だ日滿支の自然 糖、煙草、茶輸入は現在に か が 禁に將来はとにかく現在に 小麥、肉類、コーヒー、砂 ない為に食糧生産は不充分 ころであらねばならぬ おいては未だ日滿支の自然 糖、煙草、茶輸入は現在に か が 禁に済来はとにかく現在に 小麥、肉類、コーヒー、砂 ない為に食糧生産は不充分 ころであらねばならぬ であるといふことが出来る 而してこの輸入関係は將 であるといふことが出来る 而してこの輸入関係は將 であるといふことが出来る 而してこの輸入関係は将

をも行って来てある となったので来てある。 というだって来てある。

輸入關係は將 輸入關係は將 

ないふことが出來る 大産食糧品はその生産の時 といふことである、農林、 といふことである、農林、 といふことである、農林、 といふことである、農林、 といふことである、農林、 といふことである、農林、 といふことである、農林、 といふことである、農林、 は、 とが出來る
ことが出來る
ことが出來る
ことが出來る
ことが出來る
ことである、農林、
に食糧の具體的配給に
とである、農林、
に食糧の具體的配給に
とである、農林、
に食糧配針らるべき基本政
派生することになるのである、農林、
に食糧配給上の多くの問題が
にとである、農林、
に食糧配給上の多くの問題が
にとである、農林、
に食糧配給上の多くの問題が
にとである、農林、
に食糧配給上の多くの問題が
にきに
とが出來る

は食糧配給上の多くの問題が
に考った。
、従つてその生産 蔵せられる處の問題にとる
のものも多数あるが
大豆油、落花生油の如き
ためものも多数あるが
大豆油、落花生油の如き
ないまする。

兵事主任者會議

れる國兵法施行規則の運用 管議は十一日の鏖談を最後 管議は十一日の鏖談を最後 に三日間に亘る會議日程を 全部終了したが、この會議 においては十五日頃公布さ にある。

について細部の指示、説明について細部の指示、説明によつて徴兵區も測定されによって徴兵區も測定される。 を表準備事務はこゝにいよる。 は、本格的活動を開始する ことになるので特に徴兵事 を表した。 種々協叢懇談した 大幅増員

十日全支の戦果

善後措

置申

p

新京媛房商行

定さ

制を対することとなった 新り部内編集官及び官民各界 を傾注してあるが、豫州する を傾注してあるが、豫州する を検の需要を充たし得ず、自 にととなり近く適切な こととなり近く適切な にととなり近く適切な にととなり近く適切な にととなりで今回專 にととなりで今回專 にととなりでので今回專 にととなりでので今回專 にととなりでので今回專 にととなりでので今回專

して警業上の協定政废を の各命令並反、許可なく の各命令並反、許可なく の各命令並反、許可なく のを論案、統制、公益 のは一年以下 で、罰則 許可なくして警

係官、企饗處よりでき、 通部より飯野次長、坂田技 監、山田文書科長および關

日浦特許今林式日浦特許今林式一大小型

會を開催すること A なつた 席、土建統制に關する打合 に関する打合

す皆様御安心の上御利用 本継の能力は保證致しま

済の炊事爐付

地は大きな、 地は大きな、 地は大きな、 地は大きな、 地は大きな、 がある、 がある、第三には食糧輸的な である輸送機関の活動が如 である輸送機関の活動が如 は今次事變に際して日本、 は強道の開發、道路の開發、 によりて、汽車、自動車、 によりて、汽車、自動車、 によりて、汽車、自動車、 によりて、汽車、自動車、 によりて、汽車、自動車、 によりて、汽車、自動車、 によりて、汽車、自動車、 によりて、 究されなければならぬばからゆる輸送方法の萬金が老

られることが必然をはじめあればならぬばか がはならぬばかがなる。 はなる統制あ で整婚職別をして充分活躍と の関係の調整でして充分活躍と の関係の調整でして充分活躍と の関係の調整でして充分活躍と の関係の調整でして充分活躍と で整婚職として充分活躍と の関係の調整である 事が必要に の関係の調整等 の関係の調整等 の関係の調整等 の関係の調整等 の関係の調整等

土木建築業者を組織化する土木建築業務制法は、十日の関務院會議に於て可決を見たので、近く所定の手續度施制目を地方側に周知徹底させ、同法の運用に遺憾底させ、同法の運用に遺憾で全國十八省の土木主任官で全國十八省の土木主任官

項の増加せるため、これが 擔任者の増員が要求された 結果、企畫處に土建關係擔 三名の増員も十日の國務院 三名の増員も十日の國務院 ふこと」なつてゐ

一任官會議 料理 曲

開し三浦上海憲兵隊長は十 た正金社員襲撃テロ事件に た正金社員襲撃テロ事件に 建による金融安定の方策に 努力する一方富面の財政收 支に細心の注意を拂ひ來り 第一次行政院會議において 四月分の支出豫算を千六百 四月分の支出豫算を千六百 局警察においてボーン警視 二時間に亘り共同租界工部 

國民政府の

政部は還都以來中央銀行再以前京九日發國通】國府財

命警務司警備科長 希望新司警備科長

源たる土木建築業界を統制 し、もつて一面國策に順應 せしめると同時に、閉發建 せしめると同時に、閉發建 を計畫性を耐興する滿洲 土木建築業統制法は昨年末 来關係護關において審議を 終了してゐたが、愈よこれ が最後的法案の決定を見る

近く公布の運び

一、營業上の協定 土建業 者間の營業上の協定の締 部大臣の許可を得せしめ 部大臣の許可を得せしめ が解散は交通部大臣に由 が解散は交通部大臣に由

後收支の狀況は左の

**體の結成を命じ、これを機關として土建業者の團** 

吉野副總裁

撫順安東視

數日後再度東上

計、見積少 をモットーと致しまして・ 無用のスト ・よりよき店鋪の改造 • 其他を企劃中の方々の 5 K 0 爲めに豊富なる資料を卓越せる技功を提供して其の指針とし 化不

部

を設

備

て居ります先づ弊公司の着想設計圖及見積書を御引見の上で 装飾部 工事部 0 達部 廣 告 圖 電氣の裝飾・室内電氣工事・ 會社·學校·事務用品用達外一般用達









南(3)二五〇七



図兵法の施行と開聯じて學校教育の軍関教育に謀せられた當 (國民教育に謀せられた當 治安、民生の南部でもこれ に關しては特に慎重な検討 を重ね、先づ多年の懸案で まつた中等學校以上の軍際 學校教育軍事化

その他諸準備を急いである。 をは改編後の教科書も將來 医り、かくて學校教育の軍 関教育化は一般関民にも非 関な好影響を齎し関軍今後 常な好影響を齎し関軍今後 近く参議府會議の通過をまた、みぎ土木建築者の議の目的、土建業者の義務、監督等にした、土建業者の義務、監督等にした、土建業者の表別り土建統制法は大連業性を強く否定した監督等において東洋における最初を確立し、土建業での関策的性質を保有せしめてをり、牢固たる傳統を有する土建業の自において東洋における最初ででした監

一、目的 土木建築業者の 定義 土木建築業者の に順應せしめる 第八土木建築業者の で上土・建築業者の で上土・産業業者の で上土・産業業者の で上、土建業者の で上土・産業業者の で上、土建業者の で上、土建業者の で上、土建業者の で上、土建業者の でして工定められたるも のを設すたるも のためられたるも のためのも

吉野議楽副總裁は十一日ひかりで新京を出發、無順に向つたが無順の無金屬工場向つたが無順の無金屬工場の土地に対して中五日頃歸京、本年度して十五日頃歸京、本年度の物動物資振當に関する政府よりの言渡しを受けた上で東上し鮎川總裁との間に本年度子會社運警に関する政策に対した。

下生産力擴充計畫の力針 については鮎川總裁歸任 後未だ鮎川、吉野正副總 装の間に充分の話合ひが 表の間に充分の話合ひが 等に付ても極めて重要な る意見の交換が行はれる

と行ぶ豫定である 田川總裁の漢歐の海 野の様 関いてある

来る十四日午前八時發ひか 郷裁は日滿實率協會總會及 郷裁は日滿實率協會總會及

ま第す設 請土

電話③三二六

公

一說解事時一

(日 略·日)

サッチシェルが参加し、同 「一本で、 「一本で 、 「一本で 「一本で

2;

男女の

腕組

にぶら下らなければ歩けないにぶら下らなければ歩けないにぶら下らなければ歩けない。
こ人で、つないで見た所見ですが、こ人で、つないでいったは一寸どうかには手々をつないでは、これが特に目立つたのです、と思ひますれと思ひますれと思ひますれた。
と思ひまであった場には一寸どうかになった場にでも御出になった場にでも御出になったのです。

する。 アスファルトの道を彼氏の腕 味は弱い女を助けて歩く心の 味は弱い女を助けて歩く心の 味は高下さい からと云つて がからと云つて

▼……みつともない事此の上なしです腕を組む事はもと/しです腕を組む事はもと/と時になる事、又般方はあまりにあづけておりまさになる事、又般方はあまりお早くお歩きになる事、又般方はあまりな早くお歩きになる事、又般方はあまりにある。

俗に

で走る」と 時で

B

四歳から十六、七歳頃までになると害かあるものでになると害かあるものでであり、まで成熟しない婦人は禁物です、例へば女學校へ上る十

下の中に木型又は强い針非常に縮みますから、靴下は乾してゐる時シワをまた瀑つてゐる時シワをまた瀑つてゐる間にもまた水のは禁物です、スフボールのではないまです。

滋養半

B

ア

0

石

(年) ホちゃんに注意 (別) 生乳はガブ (一のむ (方) 牧されないものです から赤ちゃん達にのませる

東子か何かをそへる方が消 中乳だけをのむより軽いお 牛乳だけをのむより軽いお 牛乳だけをのむより軽いよく

博士)

(大野兹津

チ

りなどに

ガ "

P "

0

根"

一 相思でありな U

を会信じて居ました、主人もその女との関係を早く精 第する心算で居たやりです 第する心算で居たやりです との男でも女が出来たらど めたくあたるのではないで きする事も出来なくて今ま です現在の主人はとてもこ です現在の主人はとてもこ ると信じて居ました、主人 ときつと私の所に勝つて來 ときつと私の所に勝つて來

妻たる責務完遂

夫は必ず歸

つて

來ます

答 世間には貴方と な方が随分ある様で似に御 気の様です、多くの場合此 気の様では、多くの場合此 を思ひます、一家庭内に於 と思ひます、一家庭内に於

は普遍的に申しますと主人である場合が多い。 即ち主人は経濟的な原動 力である場合が多い力である場合が多い。 教練的指導的な場合 於制度下に於ては夫唱媚 於世中しまして、此の様 がのない。

夫は自己の滿足點を操か 大婦生活が長ければ長い 大婦生活が長ければ長い 大婦生活が長ければ長い

銀

座

大な原因になるのです婦人の生活設計と云ふも婦人の生活設計と云ふもっは常に主人中心に忠實のは常に全人中心に忠實を完造して下です、常に冷が出來る筈です、常に冷が出來る筈です、常に冷が出來る等です。

事でせうと存じます、主人 事でせうと存じます、主人 を人様の笑はれものにされ たくないのです この問題を解決するには 私がさるべきだと思つて 居ますが此の頃の主人は いぜんよりも私の事をよ

くしてくれるのです、先生様一日も早く私の主人 を苦みからおすくひくだ らすくふには私はどうし たらいゝのでせうか、何 とか良法をお教へ下さい ませ、主人の苦みを致ひ

に人格的に無視して宜しに人格的に無視して宜しに人格的に無視して宜しいとは決して定めて居られるです。 は本は根柢は同じ人格を有する男女の結合であるのです。 がら相互に其の人格を有重し合ふのが當然なのであるのです。 が前述の生活上の上でから相互に其の人格を介であるのです。 が前述の生活上の主でのが関連と呼しました実験が をで考へ初めた時、即ち男なとおいるが知されていました実験が を活を破る行為、即ち男だなど考へ初めた時、即ち男だなと求めるが知さい生活は自己感ながない。 を行為を取る行為、即ち男だなど考へ初めた時、即ち男だなと求めるが知さい生活は自己感ながない。 を活を破る行為、即ち男だなるが知るが知るが知るが知るがは、即ち男だなない。

番をきる梅本数

まべに様る以一のいず があるなら此れに從つて來 で異れと云ふ消極的脅迫手 で異れと云ふ消極的脅迫手 での作動的關係の結合であ るので此の様な場合の少し ので此の様な場合の少し

七八三三・八八〇二③話電













銀

業

未成熟の 廷 (3) 女に 0 4. 自轉車 乘

産婦人 科 蓬莱町一丁目電話③3180

(三の共)

aナー はして服用されると、 ます 學醫トッケポ 糖: 尿:病 身體がだるく疲れ 易く神經痛がある とか齲歯が多いと か口渇きが激しく 尿の一日の分量が 多く色も淡いので す、饑餓感があり す、後酸感があり

易いな色を身が痛い時も あります、四十 とのでがからことも しびれることも しびれることも しびれることも のでがかよう、四十 かいめい ります、四十

経時、姙娠時には避けなけいので、生理的に影響をういので、生理的に影響をういる場合がありますし、月

されは一寸した想ひつきですが乾したあとも元通りびんとしてをりますのでアイルとしてをりますのでアイカンをかける必要もありません

てし勵災にい大柄局時・もらか點の上向位體・に

大扇本日な場合でけかに部設大に特・で足はのるすく細を足・に時同とるなに康健・動運の足はにのるるてつ握をルドンハたま・すまりあが果効るりなもに連發の肉筋の腕・りなに動運の力握は達發の管器諸の臓内は動運の腕や脚でしそ・すま轉自が人婦・りなもに動運の身全らかすまし促をすまし果を目役の操體容美の種一はとこる薬に車

きつい思

濯後

0

仕上げ

0

靴"

かすにも注意せればいけまかすにも注意せればいけま

くことは大變結構です

ぶ飲

3

ハム 対料(五人前)

(六八双)

玉葱

图00年(10人)

すいはの力番ー時たつ乗に車轉目・うせでとことい 、人婦本日な弱貨でけかに部鼳大に特・で足はのる

料理の献立

ムご野菜 煮 でもグランドマッセでこれこの通り、なんてこれこの通り、なんてはかとなくやるせない、エトランゼーのおきないと日本の青年でもかっと日本の青年であたら「そればかあるかも知れたかとなくやるせないかとなくやるせないおという。

■なるゲーム取りでも、几そ権球員」と言ふから にや、引きでも、 にや、引きでも押し でも、 にや、引きでも押し では、 でも、 にや、引きでも押し では、 では変になればをこ とびしさは夜になればを とではならお相手致しま を変 がりではなるのから がらならがしま を変 がりたっならがら がらならな を変 がしたっならな にない。 ではない。 でなない。 でなない。 でなない。 でなない。 でなない。 でなない。 でななない。 でなない。 でななななななななななな。

導









須山真砂樹





本 店 内 新 大 南 京

政府生

誕波終

新支那と我國内

と議論とがその全部であり と議論とがその全部であり と議論とがその全部であり と議論とがその全部であり に それ等を通じて體馬が生き に それ等を通じて體馬が生き

彦六大いに笑ふ

劇團の多幸とを祈り乍ら初日の批評を述べる【寫奠は「阪本龍馬」の舞台面薄田の龍馬と本間のお良】芝居の良歴を超越して感謝したい氣持で胸が痛くなつた、最早此の遠來の珍客に對し此の上何も望むまい坂本龍馬の最後の幕を見たら私はしみん〜とした好意的な氣持で一杯になつた、薄田、本庄兩氏の熟演に

新築地劇團。公演初日を觀

(E)

三つ

0

合唱曲

日本放送合唱團出演

野薔薇」に

よる

時が計り

- 長調

日本放送日本放送

管絃樂

樂章 アダデオ

七 ı. D 藝術小劇場他

演奏會が近づいたので樂長 標本 古關裕而 編曲並指揮 古關裕而 が表示が決管絃樂團 宮澤賢治原作

(こころ) うら樂し若き日の日の と高く響もして、壽ぎ歌を高く響もして、壽ぎ歌な変の歌 いとかそけく囁ゃく楽し歌あつき喜び涯もなたし、あつき喜び涯もな つ)うら樂し若きに角笛さやに響き ので、セロッ

たけは演奏が下手で樂長から叱られてばかりぬます

ラデオ

下混ヘルイ 内臓がト、に 合工作女よ

会職(ハ)船乗りの

大、四〇(東京)民商的人 一、四〇(東京)民商的人 一、四〇(東京)民商的人 一、四〇(東京)民商的人 一、四〇(新京)母藤子(八田) 一、古典本曲 一、古典本曲

(2)

けいの番組

エは 小動物らして、そこで樂屋に獨奏を命じます、ゴーシェルは一番上手だつたゴーシェ ▼・・・ イオリンの奏出する旋律をきざんで行く、この後になつて又時計の音がとフリュートが模倣にしてであるを上で表文を上であるをとフリュートが模倣にして変出された。 とカリュートが模倣にして変出された。 と樂器にして変出された。 と楽器にして変出された。 と楽器にして表表でを変でを変でを変して表る。 河 野 戶 敏 Ħ 伏見信 田



(日 扇

は笑を、辞へば呶鳴り歌ふは笑を、辞へば呶鳴り歌ふは笑を、辞へば呶鳴り歌ふませの陰謀がばれる邊りのな近ない。第二幕の鑑さして以前のアクションと言つて以前のアクションと言つては近の陰謀がばれる邊りのなせの陰謀がばれる邊りのという。第二幕の極々しさ

大船·七月撮影開始 得意 江の銀幕出演一影開始と決定した 0) と踊を盛 映畫 つて τ......

第一東約込 で和三ま一年室置文文化・れ・持・ あ高六れ日十へ認化部物・た・込・ る事〇た認月昨定映省 文・ま・

井京次澤のよろこび

日頃

此の樂章は短い優めて活 知があり息つくひまもない位急速に進行する、最 に変響章をば燦爛たれた快 活な遁走曲は次第に展開 して管絃樂總合奏となり この樂章をば燦爛たる終

「土と兵隊」 輸出 「土と兵隊」 輸出 「土と兵隊」 がルガリア駐割 (土と兵隊) がりの中込みで近く

と言ふ言を横かい ・ 第二 が 第二 が 第二 が 第二 が 第二 が 第二 が ア カー ※ 第二 が ア カー

るで近く撮

の即って

表の尺風中撮たす上も俗に影がる二含をはしたがある。本ま最高語が

マ 八十満里の関道を走らす、 田舎にしてはよくできた担 地たる道で柔かい春の微風 になごやかな感觸を覺えな がらトラックは走りつづけ

中国症の神経翳の患者を

餘人のから

らのである。 い愉悦に生甲斐を求 のである。

もつとも四百字語原稿紙に か して百枚ほどある原稿で相 と が多く、それを手際よく 理して印刷所に廻すのには なが多く、それを手際よく 理して印刷所に廻すのには なだならない庭にもつてい に行つてる子供はチブス疑 に行つてる子供はチブス疑 に行つてる子供はチブス疑 に行ってる子供はチブス疑 にが、数と一面の職もない なが、数と一面の職もない

やがて李千屯附近にゆく と撫順行の鑁道總局のバス に出遺ふ、「もうあと日本 の里敷で三里ほどで寮竈所 ですよ」と離波さんがひと なつこい笑顔で云はれる。 一、二の村落を抜けて織 り重なつた山々の龍に沿ひ をの間に溪谷が流れてる

そこには民族別、電偶者 の有無、男女の別、年齢の 長幼、病症の軽重によつて それた〜額人は適當に部屋 が分けられてある、私はこ こで樹人が飲事を一緒にし 心でゐるのを見て心から熟 んでゐるのを見て心から熟

を託された厚い私への信頼に現ぐましいものを感じたので私は諸然、知己の情にので私は諸然、知己の情にの打合せで、同療薬所に行った。で本いて、四、五日過ぎたのだ。 電報でゆく時間を知らしたのであつた。 電報でゆく時間を知らしたのであった。 電報でゆく時間を知らしたのであった。 電報でゆく時間を知らしたのであった。 電報でゆく時間を知らしたのであった。 さんが接接所のトラックを は京を出發した。 まるが接接所のトラックを ひょうかんが接接所のトラックを しておいて、四、五日過ぎた であるが接接所のトラックを しょう は 京を出發した。

惜春 手 記

が、まだ野口の叱言は、 うにぶすぶす燻り續けた。 そして洋の自制心も、それ につれてだんだん失はれて

大ラッと見た瞬間、「熱けが人が出る位だといふこだが」と間違へて、もう一度と、整者などは二、三日前に浮んで來ない、その熱海への通路といぶ始末、等々を覺悟した。の字だけでアタミとすぐ頭であつた。に浮んで來ない、その熱海への翻線者の響ひ合であるれに浮んで來ない、その熱海への翻線者の響ひ合であるれに浮んで來ない、その熱海への週路といぶ、一方面峠を經で箱根に出る回であつた。

「造ュースを御案内するとい表はまづ熟河に出張する以来はまづ熟河に出張する以来はまづ熟河に出張する以来はまづ熟河に出張する以来はまづ熟河に出張する以来はまづ熟河に出張する以来はまづ熟河に出張する以来はまづ熟河に出張する以来はまづまであった。

命令ならやりま

意外だつた。全く宵天の 群は、瞬間的に衝撃を受 群は、瞬間的に衝撃を受

二、熱海の朝

近時雜

学社とは 明き上げた。そして決第に 高ぶつた動悸を落ち着けよ 高ぶつた動悸を落ち着けよ をとしてぼつと溜息をつく といふ事實だけでは済まな いんと彼の大腦に響いた。 にでは必ずれ かった。その後には必ずれ かった。その後には必ずれ かった。その後には必ずれ が観首といふ文字がじける といふ事實だけでは済まな がは音といふ文字がじける といる事質だけでは済まな がはる事の出来ない回 た。 この、逃れる事の出来ない回 た。 をに當時のルンベン生活が表。 がはる の、逃れる事の出来ない回 た。

清水の仲裁がなかつたら 二人は殿り合ひを始めたで あらう。がその時、清水が 慌て、二人の中に立つた。 「伊東君、もういい、あち らへ行つて居給へ」彼は洋 うけやる気だつた。 南はやる気だつた。 雨筝 「伊東君。 らへ行つて を押しやる なつていきり立つた。

、 これ、 ことしきりに選ん た。洋は内心喜んだ。 「心配しなくともいい…… けやあ後を頼むよ」 た。清水も早く歸つてくれた。清水も早く歸つてくれ 「心配しなくともいい…… ちゃあ後を願むよ」と毎日 の口癖を残して清水が戸外 に消えると、洋は大きな東 練から開放されたやうにほ た事や、その他さまざまの 小屋組の屬を書かされて書 けずに赤面した事や、一日 一食の生活を三日間も續け 一食の生活を三日間も で二時間も待たされた事や

一食の生活を三日間も続けた事や、その他さまざまの た事や、その他さまざまの 大事や、その他さまざまの に動質的にもさる事なべら に大事で、その他さまざまの に対してい。さら思 とにいひ乍ら、や を知ると、洗石に支配人を を知ると、洗石に支配人を を知ると、洗石に支配人を を知ると、洗石に支配人を を知ると、洗石に支配人を を知ると、洗石に支配人を を知ると、洗石に支配人を

野口は暫く清水と小膝で 方を見向きもせずに出て行 つた。 想の膨となつてゐたのであ ひるのつき けふもないてか けんもないてか S 3 0) 西谷正 2

**勿論野口が默つてみやり** 

è 夫

ようもそなたはにてゐるよわかれていつたあのひとにわかれていつたあのひとに

げます

銘酒揃

宜しく御引立の程御願ひ申上

酒の源蔵」 馴染の酒の

ルは

(E)

る お客の質を一通り見渡し 海の夜を占據してしまふのしても、餘り金のありさらな である。彼等は温泉もホテと 奴は居ないらしい。又金の ルも、海邊も、そんなもの ウーンとある者はこんなお はどうでもよいの であつく 殺人的難闘の場所に來ない いのである。東京でゆつく か であらうから勢ひ中流以下 り腰を落ちつけて飲めない の連中が温泉を獨占してゐ 連中の遁走地となるのである。彼等はたゞ家 る。

はゆかね。 整海の昨今は都會の熱河

マも紹介したら宜しからうと思ふのである。原野人)でも紹介したら宜しからうと思ふのである。原野人)でも紹介したら宜しからうと思ふのである(原野人)でも紹介したら宜しからうと思ふのである。 神經を疑はしめるのである。 はいと書いたが、も少し説明すると、講談を書き直したやらな低なのである。 はいと書いたが、も少し説明すると、講談を書き直したやらって、支那や満洲の作品をよるな風な作品によっなが、、も少し説明すると、講談を書き直したら宜しからうと思ふのである(原野人)

およりさんの我々は非常 に嬉しく今日の一日を樂し なにして待つた、ところが は、我々が想像してゐる樂 しの苦しみであるといふこと したのであつた。女中さん の話では、先づホテルの女中に聞かされ の話では、先づホテルとか かっこと、人が多いので風呂

を 向つた。女中の言葉通りでと 向つた。女中の言葉通りでれ あつた。列車、自動車、ホテに ル、溫泉風呂、サーヴイスに ル、温泉風呂、サーヴイス は 一の得てゐる。八疊に五人詰 か い得てゐる。八疊に五人詰 かられるのが普通だが今日 は三人であるのは主人側の は三人であるのは主人側の

質、疊等々まで質が低下してあるのがハッキリと目にてあるのがハッキリと目になったこの熱海に堂々と乗り込めるといふ一種の見得の現はれであららとしか考べられない。 書のお客と入れ替りに、熱 書のお客と入れ替りに、熱 はどうでもよいのである。彼等は温泉もホテ ルも、海邊も、そんなもの ルも、海邊も、そんなもの ま 生 純東京式 す F

こんなことはまあ我慢するとして、どうしてこんなに人の出が多いのか?、勿論景氣がいゝといふ一言に識さるのであるが、併しただそればかりでもないらしい。

美味!

多少に拘らず 婦羅 三食辨當 和食辨當 します ず迅速に配達致 出部 季節料理

御佛事會合集會の御服事宴會 す

會、

たず仕出部の ・御注文願い 見本持參參 新京唯一 上致します 酒の道場

大分の道を走つたかと思 を登つた、飼下を見るとひ ろん〜とした曠原に満人家 屋が、ここかしこに監在し てゐる、ヒヤツとする間も てゐる、ヒヤツとする間も

知らない綺麗な花、花が咲き 観れてある、それはつめたい、ペンでは表現出来ない美しい風光である。 私は所に着いてから早速 雑波さんに所内を案内して

曠なくトラ なくトラ、こ

一筋の道

事務本館を一寸離れた處

には極々初期症状の斑紋瘤 やまた結節網の症状の斑紋瘤 であても軽い病状の綱人は 足族の別、年齢の長幼等か らする一般社會に治て、 上皮族の別、年齢の長幼等か に虚體的な機體や、そしてま を超えた民族協和の、ま だらかな関繋がそこには展 関してゐるのに心から微笑 まずにはゐられなかつた。 野菜の種蒔きから、トマ トの手入や、美しい花、花 の栽培に一関となつてピッ タリ呼吸を含せてスッキリ が常れた空の下に笑ひ、典じ る。常を変楽しんであるのであ る。で、変楽しい花、花

一酒の源藏

興安通り三六(興安病院前向) 本店酒 0

電話③五一二八番

安價-新京一 本月中頃より始め ひます御電話次第 以上の辨當は前日 の御辨當を御利用 行樂

生"

創,製

●説明書無代進皇

無郷土御飯の毛生大祭フミナインド



振興洋行証券部新京支店 投資の栞神中越次第進室



を 御事とお言

を開店致しましたの源藏は此度「第二お喜び中上げます御

を に 人のであったが、 に 今 に と の であるだけであつて、 夕方に かるるだけであつて、 夕方に かるるだけであつて、 夕方に かるとサッサと引き上げて た しまつたのである。 五、 六 年 額は新婚の旅人や、 女中 がれの旦那、相當の身分の ものであつたが、、 昨今は とくお客の額ぶれが底かち をのばめに風呂加減やホ アルのスリッパー、下駄、 廊下の磨、 寝りてしまつてゐる。 ウみぞえな ー六・七・E

のあをばにかか

全 国 旅石 吳

弾えは

生え際の不裕が

(全國薬店であり) (全國薬店であり)

野市赤十字属宗南 東京築院 東京三人に四番 東京築院

青年學校教練指 導員講習始る 新京青年學校では在滿教務 新京青年學校では在滿教務 新京青年學校では在滿教務 新京青年學校では在滿教務 新京青年學校では在滿教務 青末書言管下新京特別市、 吉林省二十餘校の青年學校 青指導に萬全を捌すること となつた

「富庭は角力の指導」 「富庭は角力の指導」 「富庭は角力の指導」 「高庭は角力の指導」 「高度は角力の指導」 「高度は角力の指導」 「高度は角力の指導」 「高度は角力の指導」 「高度は角力の指導」

る角

△四段の部 △四段の部 →五段の部 →五段の部 →五段の部 →五段の部 →五段の部 →五段の部 →五段の部

兵庫 田邊 大阪)竹

(滿洲)

濱吉田田

(大阪)

朝

長

春座

7.10

9 00 10.15

7.26

9.10

10-:0

武徳寅武會教正、主なる試合左の大皇の郡道家を集めて各版書記元二千六百年憲書記元二千六百年五十組の試合を攀行五十組の試合を攀行五十組の試合を攀行方。

左の通りが影を閉びるを開びる。

築地

金

次週旅する人々・そよ風父と共に

十日夜 十一日晝夜

九日より八日間

十日夜 十一日書校 十二日書校 書は十二時より入替へなし

10.30 1.30

Ξ

圓

12 55 4.15 7.15

4.50

11.05 2 25 5.45 8.45

階下一圓十錢

7-50

時の入京 東京發國通)東京市主催 地元二千六百年率祝日滿武 道交輔會及び日本武道灰會に出 場の滿洲武道訪日使節團本 地元二千六百年率祝日滿武 の入京した、使節團一行は をうけて十一日午前九時五 十五分東京驛着列車で晴れ の入京した、使節團一行は で就遙拜の後明治神宮、靖

S

するかこの一頭の擡頭によって興味を纏るものがある 外馬優勝は王忠の一本かぶ りと見られるが本季は大連 等、新外馬優勝の幸王等が 加はつて一層レースを興味 化したる感である

本第七競馬(一、八〇〇米) 一里 大頭)1日本神風 | 二十四頭)1日本神風 | 1日本神風 | 1日

→ 第四分 2 率天神速 (一馬子) 2 率天神速 (一馬子) 2 率天神速 (一馬子) 2 率天神速 (一馬子) 3 下一、 2 平 1 一 2 平 3 下一、 4 下一、 5 下一, 5 下一,

7.22 7.46

8.51 10.14

変字本

1.28 4.25

1.53 4.49

妻よ何處へ行く

市川三郎

10,00 1,46 5,52 9,18

田 の通り二つの新記録を出すた。 一 の通り二つの新記録を出すた。 一 の乗に工業二分一七秒二 一 次レースの優勝職を迎へて 下 次レースの優勝職を迎へて で 次レースの優勝職を迎へて で 次レースの優勝職を迎へて で 次レースの優勝職を迎へて を見られるが春日、北勢の と見られるが春日、北勢の と見られるが春日、北勢の

外のレースも最後の けに同格馬の出摘か

65、第九日 横ひと云ふ のる、風さへ のる、風さへ

記念

運動

木村長門守

ースの関

11日より15日まで

櫻井潔とその樂團

宫本武藏第三部

性

荒野の妻 12.00 2.57 5.54

十日より十四日まで・料金八十銭

次週十五日より 照る日曇る日

奉天全市民参加

豆溴则

場

而

都

#

李

▲ 八場人員 二六〇七人
本馬 券 三二一四五〇個
本 ガ ラ 三〇五一〇個
本 ガ ラ 三〇五一〇個
本 ガ ラ 三〇五一〇個
本 第一競馬(一、六〇〇米
四頭) 1 龍幸=二分三一
砂一、2 紫一〇二馬身半)
3 龍紀(七馬身) 4 楽幸
(大差) 配當=單一三個
(大差) 配當=單一三個

事理會協球庭洲滿大

之信田野 [10]

・ ではあるまい。 マッイヤローブ ではあるまい。 マックイヤローブ ではあるまい。 マック・しょの から、 に 着い で はあるが、 こ 準 かって はあるまい。 マイヤローブ を用ひて居るが、 マイヤローブ を用ひて居るが、 マイヤローブ で はあるまい。 マッイヤローブ かんこ、 そ であるから、空あるから、空あるから、空をあるから、空をあるから、空をあるから、空をあるから、空をあるから、空をからない。 これは必ずしも納い は必ずしも納い はいがら から、空をからない。

めん事を希

宜球はも自國の溯遊 しの心の給内開洲球 に振配で自に後にに

小外內

科

科科花產

柳病皮

折小兒科

島

病皮

東正競技

ōt

医长

として、人口何萬に付何面として、人口何萬に付何面として、人口何萬に付何面として、人口何萬に付何面として、人口何萬に付何面として、人口何萬に付何面として、人口何萬に付何面として、人口何萬に付何面として、人口何萬に付何面を必要とす 地陵の三公園を中心に各十 面宛の市營コートを豫定せ ある。話が少し横道にそれに 大體率天市としてそれに 人でいと断言し得るのである。話が少し横道にそれに たが、今の満洲國の狀態か たが、今の満洲國の狀態か たが、今の満洲國の狀態か たが、今の満洲國の状態か たが、今の満洲國の状態か たが、今の満洲國の状態か に於て計畫を立て」置きさ ないと断言し得るのである 面であるが、近來にれを 動ってあるが、近來にれを をいと断言し得るのである。 トーかこれである。いまり かってに数なの行は東西とこのアンツーカーに が、このアンツーカーに が、このアンツーカーコートに 似た本當のテニスコートは が、このアンツーカーコートは が、このアンツーカーコートは が、このアンツーカーコートは が、このアンツーカーコースコート は、このアンツーカーコースコート は、このアンツーカーコースコート は、このアンツーカーコースコート は、このアンツーカーコースコート は、このアンツーカーコースコート は、このアンツーカーコースコート は、このアンツーカーコースコート は、このアンツーカーコースコート は、このアンツーカーコースコート は、このアンツーカーコースの のテニスの 職をつけて、内地 は、これを自 る事は譯も無いこれを自 る事は譯も無いこれを自 をれば、これを自 をれば、これを自 をれば、これを自 をれば、これを自 をれば、これを自 をれば、これを自 をれば、これを自 をれば、これを自 をれば、これを自 須さなから高さない。 

ののリコれてリトコは珠つりは日」た 高真

定種目中特殊事情のため蹴 定種目中特殊事情のため蹴 を通りの公文が到着したので るのでこれを除外しては中 図参加の意味が減殺される をかけ球と併せ能ふる限り ため排球と併せ能ふる限り ため非対と併せ能ふる限り ため非対とが対策としては中 であるのでは、こととな

11、21 3、07 6、53 11、43 3、29 7、15 12、51 4、37 8、23 0 1、46 5、52 10、34 料金 一圓三十銭 対起子とその樂園 畑 特·性病·產婦人科 吉針 皮欄科·性病·外科 日 市権責任 内科·外科·花柳病科· 伊 F = 樂堂 HJ **院職業** 田 ·始原科 醫 電新 醫院 電話Cコン 醫 新草 三根 門では、 醫 CDATE TO 院院 こうスペロス 院院 院 院 院 二四九香 肥場。原料:北柳梅科 内科·小兒科 內科·外科·眼·皮膚·性病科 **鈴**婦女 原料・婦人科 產 中 ,田 ... 堀 冲 眼 知 內科 意識 田島縣子。 NA. 婦 野 - 花柳病科 华. 山 山 耜 器院院 器に開発する。 Л 新婦 眼眼科科 醫院院 **原** 科 八四的八〇七七三〇 院 院院 發院 院 科

華洋齒科醫院 山 龜 ヤ ナ 31 ギ

佐藤神科 歯

佐 口齒科醫院 野

林 智林

早

震山

齒

山古 際院

意院

淺

Bà

太 田

1/1 兒 科

心部、二)二二二九番 院

醫 満洲 國通信

社报

案 众 争取

**建章的科器院** 

穴▲ 21穴 ▲ 21穴 - 第一次 1六五四三

二大大白萬幸抽 武波速 六黑臟龍度見 郑紀勇正砂酸一

が 小 の 小 で 小 で 小 で 小 で の

六五四三二一第一二十九八七六五四三二

谷杉川田田 對 田田谷 木井田田本村

前武熊斐鈴田池上川中

第九八七六五四三二一○第<sub>1</sub>五四三二一○第<sub>1</sub>七六五四

型上上館達松前鈴〇田館上梶 二、池松前小斐濱田 野口松谷田尾田木米 非谷口原 〇 田尾田川 B 崎井

選手派遣

干 一獨榮午島山 松 工 足 天精 外 馬龍生隆護 風 界 利 矢 華

機 勝查等電量至空至至 中 二上分演変上小蛭田斐 四 松尾崎 中川川井

の機なく脾肉の状質の本年度は1、東京愛図通)、

Rの嘆を叩って とは関際的進出 が水上競

鄉次喜多唄栗毛

4

↑ 次 1 2 ↑ 次 第 七 六 五 四 三 二 一 八 第 古 古

三 蛭鈴相小金松上 三 川木松川明尾田

四四四十尾川

八響 51

一、田本

二、鈴池松碓

二、池松前小菱濱田

1.17 4.18

1.49 4.50

1.06 4.16

1.24

11日より13日迄 料金一圓十銭

14日より・淡谷のり子とその樂團

4.34

12.00 3.00 6.10

あす惜

締切は水

不る廿

A

るものと見られ大いに盛會

期待される

**温洲與業證券** 

一年記述ので面目保持が でないので面目保持が でないので面目保持が でないので面目保持が でないので面目保持が でないので面目保持が でないので面目保持が でないので面目保持が

では、一直

(日 曜

か紀元二千六百年を吹き加紀元二千六百年を吹き加紀元二千六百年を吹き加にある三木の一

審養あらせられてゐたが、 事のため澁谷の御殿にて御慶 中女王殿下にはかねて御慶 にはかねて御慶

で越多の自信が出來たので変数を施すこと二多、漸く裸態を施すこと二多、漸く裸態を施すこと二多、漸く裸態を施すこと二多、漸く裸態を施すると一多。漸く裸態を施すると一多。

こととなったが今日ここととなったが今日こ

を見て

の限をみはつた、と美しい 日本の姿を思ひ浮べ乍ら語 つたのも興味がある

大が非常に優しく満系娘に 大が非常に優しく満系娘に 大が非常に優しく満系娘に 大が非常に優しく満系娘に 大が非常に優しく満系娘に を認識することとと を認識することの張いのには を認識することの張いのには を認識することの張いのには を認識することの張いのには を認識することの張いのには を認識することの張いのには を認識することの張いのには を認識することの張いのには

策 温 最低 一八度八きのふ 最高 二七度八

SAMANOWANA WANTANIA MANAMANA SAMANA S

和觀光案內員募集

資格

泰森へ五月十六日迄に教習保道申込 薬履歴書、賃買、身體線査護(市立 多日本内地人女性 月收壹百圓被服支給す の場合を有し健康明朗な を称べる月十六日迄に教習保道申込

んせいめ絹正

等トツネンリ

揃品地服良優

ンシ

デ織交

満系女性の眼に映つた日本

興味深い

日午後一時から寄宿舎で留 一年後の先生や下級生全員出 と最も印象づけたかが親はれたもので何が彼女たちに 要味深いものがある。 者の勢神宮に老人たちが大陸の とくてとそ人たちが大陸の とくてあるた姿に感激した。 としたもので何が彼女たちに 者の勢神宮に老人たちが大陸の とくてあるためで何が彼女たちに を表してあるが表現した。 とくてあるためで、 のがあるの。 とくてあるためで、 のがあるの。 とくてあるためで、 でのがあるの。 とくてあるためで、 でのがあるの。 とくてあるためで、 でのがあるの。 とくてあるためで、 でのがあるの。 とくている。 とくている。 とのでのがなが、 でのがある。 とくている。 とのでのがなが、 でのからる。 とくている。 とくている。 とくている。 とのでのが、 とのでのが、 とのでのが、 といる。 とくている。 といる。 とい。 とい。 といる。 とい。 といる。 といる。 とい。 とい。 とい。 といる。 といる。 といる。 といる。

は日本人の敬神崇融の强いことが特に脳裏につよく約きつけられたものとまた帝室博物館や奈良の各事院を見學して國實が大事に保存されて居りこれ等のには深甚な意敬の念を状が明媚なことは滿洲で想像してゐた以上で江ノ島の山水、運蜂

かつたと述べてゐるが、
しさには感嘆の言葉もなしさには感嘆の言葉もない。
と述べてゐるが、
と言語の慈妓踊と、歌舞伎

## 告 「通帳制の徹底を期するしたボスター二千枚作材のないものは早急に

9

ーブ

濟南市職員團

机辯を聞

とになったというな米の通帳制を實践符を受ける数量の申告は新を受ける数量の申告は新を受ける数量の申告は

二階に事務所を開設、日本代田通オリエンタルホテル 務所」を開設豫定のこころルに「東亜コピーライト車最初率大三經路香上銀行ビ 図著作権の使用料取立て に現在ペルリンに居住し 東亜コピーライト事務所 東亜コピーライト事務所 東亜コピーライト事務所

分會長連が何れも口を揃へ て電燈架設方盡力を協和會 石油が統制下の陽取引で鰻 上りにされるのでこれに耐 た新京市内に於て城内滿人 を協めてある有様で同社を を協めてある有様で同社を りしい、 反しい、 反しい、 反しい、 反面電影 がおったが会で、 二十字 が大十六鏡に からぼ で、二十字 がらば がったからば ので、二十字 がったがるったが今

會歌合唱、萬歲三唱後薄別表宣言を行ひ、來賓祝詞、表宣言を行ひ、來賓祝詞、

を底務課長の分會長就任を を底務課長の分會長就任を をの程義勇軍訓練所本部雨 この程義勇軍訓練所本部雨

ら双葉小學校講堂に於て金みたので十二日午前十時か

國婦首都本部

容易には解決さ

一日乗降旅客一萬人を吞吐 する表玄關の警備に任じて ある有様で、率天本除へ補 光方を申請してゐるが、全 す旨通達し除員の足止めに 、今後事由の如何を開は 、一次では懲戒免官とな で行へば懲戒免官とな で行へば懲戒免官とな で行へば懲戒免官とな 満各隊とも同様のことゝ 懸命となつてゐる 減員され、 

鐵道警護隊の對策 員の盛況を見せた。夏場所三日目も前日

五 在せの機出に興味沸き立ち三日目も依然西軍優勢を辿って十五點を獲得東九點で三日間の總點は四十三點、大きな開きを見せ西方張しの感を深からしめた【上勝の 照國、玉ノ海と大陽を目指のため吊出されたのを始め

日も前日に引續

嘆きのし

旭

右希望者は左龍へ 經典三尺兩開

路

四尺三寸

夏場所三日目も前日東京發國通」東京 玉海、 東京大相撲夏場所 照國も敗る(贈)

長以下一行六名は來る十四署顧問、團長杜慈航財政局察團指導者深澤忠山東省公 模範的存在目指し 双葉分會生る ふ結成式を擧行

をの他を行ふ代理店ですが、プラーが博士が三月 中旬フロンフェーへルさんに譲渡されたのです、 を所有する合法的な事 活を所有する合法的な事

有つて非常に悩んで一致をみない場合が る協和會分會と自治 る協和會分會とのある町會と自治的でない。

よ

を慰問すべくかねくで 大を慰問すべくかねくで 大を懸かに陸軍病院のベッ 身を鬱かに陸軍病院のベッ これが結成式を擧行するこ とゝなつた

地の視察をなす豫定地の視察をなす豫定で来京ヤマトホテルに投資を指言体、公主強、四平街を開資港部司令官制資源軍で来京ヤマトホテルに投資を対している。

層の申込電業に相踵ぐ

の分會に示さうと漢でからた山宮山の分會に示さりと先づ第一段階でものを新設しその範を他にものを新設しその範を他になる。

康德七年五

士感謝慰問の集ひ

、歌謡曲、浪曲、

れてゐたが、十二日午後一民有志間に具體案が講ぜら

京 自 動 車 太 會

養和路電々社宅ニ六ノ四松尾町六寸 無疵 カャ作り新品では、東京の方に安保に乗る

富祉株式第二回拂込金壺株に付國幣拾貳圓五角整は 富祉法及定款の規定に據り株主の権利を喪失すべき 會社法及定款の規定に據り株主の権利を喪失すべき 管各末拂込株主に對し五月六日通知候に付此段公告 候也 「関連」に対して表記の報刊を表示といる。 において、また。 には、また。 には 本文太原行女給さん多數募集 年齡不問前借其他有利條件あり五月十五日迄に委細年齡不問前借其他有利條件あり五月十五日迄に委細 新京自動車株式會社 九 MATHER WATER BUILDING 明日は(月曜)

三四七九番 White William William Breat

新品

第二銀波 井

179

明月曜 Ħ

3 休ま 4 頂きま

百 貨 組 合 京 支 部

感じたといふやうな顔つき 感じたといふやうな顔のき しないと三浦と戦場で不 かおりはしないと三浦と山 ありはしないと三浦と山 はないとでは、油物も際

滿洲

しわ餅は

一六〇〇年の新しい傾向初夏の 優秀な服地とは御意のまるの輕快 ド正絹めいせん嶄新なカット

明朗な初夏のお洋服となります 店貨百

**満鉄病院東正門前** 

T.

今辨慶整骨院

なん 塚田源太郎は、興奮にが 塚田源太郎は、興奮にが

受けるか、思っ 分の楊に何と 分の楊に何と

るか、思つてもぞつとしてゐる。こゝで自殺してゐる。こゝで自殺してもとも子でしまつてはもとも子でしまつて叱責を

のか畜生ッ」

逃げやうたつて逃げられや坊をしてゐるつもりなんだれてこい、いつ迄隱れんだれているのもりなんだい。

男には何

が新京大猫病院

終週 第3三七〇一番

でがどんな仕掛けになつし

かまはない」

職野を館く(四) 迷惑をかける位ならあのひ と達につれて行かれた方が と達につれて行かれた方が

原をへたてムの沈の際であった。

黎東中央看護 黎東中央看護 場片添編家多号

破つては

古物 丸八高店

\*ミシン

3

東バンス前 観3 二六川で 東バンス前 観3 二六川で 東バンス前 観3 二六川で 東バンス前 観3 二六川で

迅親安便信速切價利用

カメラ修理

京集座 第二三九〇

CA

0

英雄

列車発着表

四回国金金四六十十一次 企作等等

金科告廣

一丁南州堂 電3五一三六

(雄 景 號)



滑板

度告の御川は

裝

治子は、涙を拭ぶて、き つとなつで閉ぢてゐる扉の

お子、ハル、いつ迄ぼや 治子、ハル、いつ迄ぼや にやしてゐるんだ。いゝか 後三つ数へる中に出て來ね えと、扉をぶちやぶるぞ」 達者な日本語を使へる漢 人だ。沈と言つて日本に何 そか居たことのあるといふ がで、仲間でも楊の次に怖 語子は拳銃などは 何つて 高ない。言葉一つの懸合ひである、たち、からして塚である、たち、からして塚である、たち、からして塚であるは、拳銃を 顧に打ちこむ以上の悲劇となつて 大贈な言葉で たらあたし 

面上り

大和運輸公司 體結婚媒介部 トラックに供る

古本画楽師観覧入 泰山書院 八の爲の存在 事結開調查信用調查

速 社會式株業實省東 (六〇四萬大同大市別特京新 所在語) (番七一九四2 路電)内ルビ拓東 授業年前、午後、 **倚凹勉强** 流品大安壳 

古本意質是共

火生

イヤ街扇房亭隣り

かし布園 ます 有田ドラック東資所藩禰部 有田ドラック東資所藩禰部 を御用は専門の當店に限 生生好党 生生好党

東二條通三九 高橋鍼灸科院 神經沒齒。 色多五八六五

中央通り九日人人放倉中人 柳鹤、肋鸱炎、 小兒諸柄、 神經

電3 三七三六番地震速回二了月十八番地震速回二了月十八番地

特效樂安心散為作化物病・皮膚和



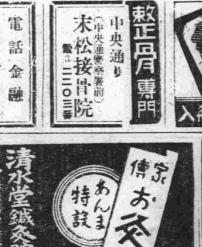


新京ダイヤ街

電(3)至八五

みどり茶園 新京吉野町一丁目 が茶道具は

茶と



新京興信公所

京市中央通十三





夜 成養 間

店話電本茶(は方の用御)

社 交 係 急 募

簡易 總金融

集 易 於 大新原 グランド 大 新 京 カフェー 大新 京京 高級酒場

背

カフエー 大和通五五 大和通五五 ズ

女

**大 新京富士町** 

電影(3 III五六〇) 新京銀座街道 レス ス ス ンロ 梅ヤ・ダ番四九六二(3) 話電

L

着人既一六(5) 繁體 ス ロン 座 銀 密 析 道 會 邂 館

梅ヤイダ

日本橋通二四章3周五人三 ブランタン 電の四三二八 サロン ◆大衆社交場◆ サロン H

カフェー

ミス大阪 電話(3)六一〇六

カフエー

女給募集 東一條通り 軒 サロン キャフヱー (3)間間セス水

亞會館 亞細 新京東二熊通り TEL (3) 5715 (3) 3594 サ D

東二條通り

ーノー町架水 四七四三(3)電 集募大給女 一工刀力大的際國 園 : 壽 : 雅 "

製作販賣

大連而騰町二番地

'n

カフェーオリカフェー 東一條通銀座新道入口ニュウシンキョウ 生ビール 電三六三六三

東方了一家内

電(マンニヘハセ 三四五③





アカシャ磨石鹼を 御家庭の福音・ 用として經濟的輕便な!! の附着せる機械器具の御ミガキの附着せる機械器具の御ミガキ 御愛用下さい



